

夢

を持ち
を育み
を叶える

～大津町学校教育ビジョン基本理念～

Murofessional

～毎日・成長・実感～

(むろふえっしょなる)

vol.15

R2.11.24 文責：村田典子

子供の力！ ～子供の主体性が響く学校へ

11月半ばから始めた「ランチでプレゼン」。児童会の委員長と副委員長が本校で“重点的に育成を目指す6つの資質・能力”の育成のために、こんなことに取り組んでいます・・・ということ語ってくれています。

13の委員会全てが終わりましたが、アイデアとやる気、もっといい室小にするために何をすべきかという課題意識も大いにあり、さすが6年生。頼もしく思いました。例えば・・・



■情報委員会：①昼休みのテレビ放送(社会で起きていることを知ってもらうため)②PC室前に新聞と感想を掲示



■音楽委員会：①給食時間に歌を流す(みんなが好きな歌のアンケート結果から)②ミュージックステーション in 室小(みんなで歌って踊って、見る側も楽しめるリモートで開催)



■掲示委員会：①掲示物(大事な掲示物はカラーで。1ヶ月で貼り替え)②中央階段前の掲示板(折り紙などを貼って見てもらえる工夫)

プレゼンのツールは、写真でもわかりかと思いますが、ホワイトボード。委員長・副委員長が給食を抱えてやってきますので、いつも誰かしらホワイトボードを持って来てくれる子がいて、微笑ましく思いました。子供たちの課題意識が行動になって現れ、大人に逃げてもらうのではなく、自ら学校を創るという参画意識を持って動く、そんな室小に

育っていけそうな清々しいエネルギーを感じました。

■ 青少年育成会議(11/19)

子供たちの安心・安全と健全育成のために、地域で問題や課題を共有し、解決することを目的とした会議です。区長さん、民生委員さんをはじめ、校区内の各学校・保育園、消防団の方などにお集まりいただきました。会議前には、PTA役員さんに製作いただいた運動会のビデオを流し、ご覧いただきました。

今回の会議では、校区内の危険箇所の状況が主になりましたが、その他、貴重な情報等もあり、とても有意義な時間でした。様々なお立場で子供たちを見守ってくださっていることが、とてもありがたく、心強く思ったところです。お世話になりました。

■ “夢”を持つ・・・本との出会い

読書の秋も終盤。私がこの秋に新たに購入したのは、「AIに負けない子どもを育てる」(新井紀子著)、「自己肯定感の教科書」(中島輝著)。楽しみのための読書というより、仕事系・・・近頃は、そんな選書が多いです。

先日、「ディズニー夢をかなえる神様が教えてくれたこと」(鎌田洋著)という本をいただきました。紆余曲折し、悩みながら、揺れながら夢の実現に向かってひたむきに努力する子供のエピソードが温かく描かれており、一気に読みました。泣けました。そして、ふと、自分の夢って何だろう、子供たちには「夢」というけれど、今の私は退職後の生活設計という、現実的なことばかりだなあ・・・(;>)と省みたところです。

本から得る、学び。やはり読書はいいなと改めて実感した読書の秋でした。



夢キラ学習発表会

本年度は、低・中・高の3つに分かれての開催とさせていただきます。トップバッターは、3・4年生(下の写真は3年生のソーラン節)。制限のある中ではありますが、子供たちは短い期間で練習をし、本番はばっちり仕上げていました。皆とてもいい顔をしていました。たくさんの応援、ありがとうございました。そして、新型コロナ感染予防対策のためのご協力にも感謝申し上げます。

次は、1・2年生、11月26日(木)の開催です。全国、そして県下におけるコロナの感染拡大が大変懸念される状況ではありますが、現時点では実施予定です。素敵な成長の姿をご覧ください。

お待ちしております。宜しくお願いします。

